

令和7年度札幌市高速電車事業会計予算繰越計算書

1 地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額
			円	円	円
		工場機器設備関係改良事業	128,584,000	0	128,584,000
		駅舎設備関係改良事業	4,284,150,929	35,513,032	4,037,462,000
		建物・土木構造物関係改良事業	4,745,516,800	2,635,052,047	2,088,182,000
1	1	資本的建設改良費			
		軌道関係改良事業	156,472,000	0	156,472,000
		車両機器関係改良事業	25,964,000	0	25,843,000
		変電所・電気室関係改良事業	47,664,000	1,231,221	40,063,000

左の財源内訳			不用額	翌年度繰越額 に係る繰越を 要するたな卸 資産の購入 限度額	説明
企業債	繰越金	その他			
円	円	円	円	円	
115,000,000	726,000	12,858,000	0	0	工程の見直しにより、工期を変更したため
1,810,000,000	8,347,000	2,219,115,000	211,175,897	0	国の予算措置の関係上、事業の年度内執行が困難であったため
1,347,000,000	2,332,000	738,850,000	22,282,753	0	工程の見直しにより、一部工程を先送りにしたため
140,000,000	1,243,000	15,229,000	0	0	工程の見直しにより、工期を変更したため
23,000,000	221,000	2,622,000	121,000	0	工程の見直しにより、工期を変更したため
35,000,000	1,057,000	4,006,000	6,369,779	0	工程の見直しにより、一部工程を先送りにしたため

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額
			円	円	円
資本的	建設	装置等関係 改良事業	7,450,000	214,500	4,929,000
1	1				
支出	改良費	局関係施設等 関係改良事業	47,939,000	0	47,939,000

左の財源内訳			不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額	説明
企業債	繰越金	その他			
円	円	円	円	円	
0	4,437,000	492,000	2,306,500	0	工程の見直しにより、一部工程を先送りにしたため
40,000,000	3,146,000	4,793,000	0	0	工程の見直しにより、一部工程を先送りにしたため

2 地方公営企業法第26条第2項ただし書の規定による事故繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額
資本的 1 支出	建設 1 改良費	駅舎設備関係 改良事業	円 3,912,624,000	円 1,169,443,000	円 2,743,181,000

左の財源内訳			不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額	説明
企業債	繰越金	その他			
円	円	円	円	円	
705,000,000	986,000	2,037,195,000	0	0	既存施設解体に係る追加作業や地下水対策による工法変更により、工期に遅れが生じたため

令和8年（2026年）5月21日提出
札幌市長 秋 元 克 広